



東北大学高等大学院博士後期課程学生 挑戦的研究支援プロジェクト

本プロジェクトで目指すこと

◆大変革の社会を世界的視野で力強く先導する 世界レベルの博士人材の育成

- 博士後期課程の抜本的改革
- 博士人材の質量の向上
- 大学全体の研究力強化

本プロジェクトの特長

- 大学院改革の推進を目的に「高等大学院機構」を設置（2021.4）
横断型学位プログラムの拡充に加え、本プロジェクトで実施する博士課程学生への経済支援、キャリア形成支援を一体的に行うことで、大学院改革を促進
- これまで培った横断型学位プログラムでの経済支援体制、研究力強化・キャリア形成支援等を活用。横断型学位プログラムの取り組みを大学院全体へ波及。

大学院改革の方向性（2020年度WG）

- ① 学問の進展や社会の変化に柔軟かつ機敏に対応できる教育体制の構築
- ② 高度な専門性とそれらを横断する深い教養・学際性、研究リテラシー、トランスファラブルスキルの修得を両立するカリキュラムや研修などの充実
- ③ 若手研究者としての博士課程学生の経済支援の抜本的改革と重点的支援
- ④ 大学院修了生の活躍の場の拡大を見据えたキャリア形成支援の強化

